

# HOYOG

## 教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所  
〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号  
(本願寺神戸別院内)  
電話 神戸(078)341-5949(代)  
【編集】教区基推委広報部

1991. 2. 43号



江並教堂で参加者との話し合い

にもあらわれています。  
◇足利先生の講演大変おもしろく、わかりやすく良かったです。(重河孝造)  
◇大変よいお話しを聞かせていただき、時間たつのも忘れていました。私は二十一年一人暮らし、もう八十才になり、いづどん死にぞまをするか淋しく思います。今日も阿弥陀様がいて下さると思いい日一日を送っています。(八田文子)  
◇玉野からお話しを聞きにまいりました。自分だけでなく友達を一人でも多く、このご縁に遇わせてあげよう努力したいと思えます。又次の講演聞かせてもらいます。(内田スミ子)  
◇苦言ですが、我が寺の檀家という大きな壁があり隣近所でも檀家が異なれば宗教行事に参加しにくい。二十一世紀に向かって開かれた教えを希望します。十門徒の夢です。(S、H)  
◇広島県から、仕事の関係で岡山に住んで四十年になります。この間、無宗教状態で今日に至ったわけですが、定年にもなり、少し考えてみようと思いい、聞かせてもらったのですが、大変よいお話しを聞かせていただきました。(山本尚之)  
なお、二月十四日に江並教堂で公開講演会を開催。



九十九歳のお婆さんが亡くなった。五年ほどの床住まいではあったが、特にこれといった病もなく子供や孫に見取られての往生であったと聞く。通夜の席で御縁を頂いた。人は皆生をこの世に受け、母親の胸に抱かれて命を生きた。もしその小さな命を捨てる者があれば人でなしと罵られることだろう。赤ん坊は一人で生きていくことができない。八十を越える老人もまた一人で生きることができない。あなたに心にかけて命の日々を重ねることができよう。生きがいや希望も欠かすことができないと云う。解っていることがうまく凌げない。誰もが八十位まで生きて居れたら結構だと言っている。しかし、誰がそんな保証をしてくれる。多くの者が備え無しに八十を越えてなお生きながらえる高齢者社会が訪れている。念仏者は己の生命を御縁にして、み教えに会わせていただく。支えさせていただく御縁。支えられて生きる御縁。生命の御縁。(光森常之)

## 岡山での開教本格化

### テレホン法話開設

去る一月二十三日、本願寺江並教堂において岡山市圏における都市開教実施の一つとして公開講演会が開催されました。「親鸞聖人の教えに聞く」と題したテーマで足利孝之

師を招いたこの講演会に先立ち、十九日の朝日新聞の朝刊に岡山市、玉野市に案内折り込みを実施した。この案内には、一月十八日に開設した「西本願寺岡山テレホン法話」(〇八六二一七一一四〇〇四)を始め、教区内のテレホン法話と協賛をいただいた岡山市南組十九ヶ寺の住所や電話番号も入れ「浄土真宗のお寺をお探しの方は電話下さい」との案内も記載して、真宗寺院の少ない岡山市に文書伝道としてのアピールも兼ねた。

総出で案内の看板を建てたり、駐車場の誘導など準備万端での開演となった。参加された四十名の方々は、始めは少し堅い表情のようでしたが、ユーモアを交えた講師のお話しに次第に打ち解け、親鸞聖人の教えに聞き入っているようでした。そのことは、返信をいただいたアンケート葉書

## 教区だより 2・3月

14日(木) 岡山市開教公開講演 足利孝之師江並教堂	1時半
14日(木)~16日(土) 別院常例 藤山達郎師(神崎組乗徳寺)	1時半
18日(月)~20日(水) 少年連盟宮崎教区との交流学習会	宮崎
19日(火) 矯正教化連盟教区支部総会・研修会	姫路少年刑務所 2時
21日(木)~22日(金) 教区総代会一泊研修会	城崎
24日(日) 第三回若婦人の集い	10時半
25日(月) 近同推総会 青年僧侶の会研修会	京都洛兆 3時半
26日(火) 教区基推委総会	10時半
3月2日(土) 第一土曜弘教講座 北島典生師(龍谷大学文学部々長)	1時半

4日(月) 寺族婦人連続学習会	10時
7日(木) 布教団役員会 別院仏婦定例 高崎正英師(神崎組浄光寺)	1時 1時半
9日(土)~10日(日) 仏壯大谷一泊研修会	大谷本廟
12日(火) 四百年法要お待ち受け布教大会	赤穂南組永応寺
13日(水) 常備会	10時半
14日(木)~16日(土) 別院常例 窪田正憲師(掛竜西組源徳寺)	1時半
20日(水)~22日(金) 別院彼岸会 久堀弘義師(神戸湊組行願寺)	1時半
23日(土)~24日(日) 寺院子弟研修会	
24日(日)~27日(水) 教区スキーツアー	志賀高原
26日(火) 寺族婦人連続学習会	姫路中組光源寺 10時
27日(水) 教区会	10時半
28日(木) 組長会	10時半

## 寺報から

### 湾岸戦争を憂う

「地上から閃光が飛んで来て、まるでテレビゲームを楽しんでいるみたいなきびくりました」  
いまアラブ湾岸地域で大戦争が始まっています。今度の戦争は、いままでの戦争と違って、互いに先端科学兵器を駆使する人類最初の恐ろしい戦争です。そこに参加しているアメリカの飛行士の実感がいまのことばです。  
「まるでテレビゲームを楽しんでいるみたいな気分だった」映画をみているみたいだった  
この兵士たちは、戦争に飛び立つ何日もまえから、テレビの前に座らされ、テレビに映し出される敵地の映像にむかって、ちょうど子供のテレビゲームのような楽しさで、爆撃命中練習をやらされるのだそうです。  
そうしていよいよ敵地へ飛び立つてゆくのですが、本物の戦争をしても、まだなんともテレビゲームをしているような錯覚からのがれられないと言うのでした。  
楽しみながら、ゲームをやる調子で戦争が進んでいる。このことは飛行機の兵隊だけでなく、ひよっとした戦争をしくみ戦争をすすめている人達がみんな、そんな錯覚のなかで「楽しみながら」テレビゲームでもみているような気分です。戦争をすすめているのではないかと思われまます。  
戦争が起こってミサイルや爆弾が飛び交えば、敵味方どちらにも、また戦争に関係のない人々にも大量の犠牲者が出るはずですが、その「人間のいのち」が全く見えない兵器ゲームの戦争になってしまっているのです。恐ろしいことです。  
人のいのちが、テレビ画面にさえあらわれないままに消されていってしまう。人のいのちが見えないまますすめられる戦争が現代の戦争の恐ろしさです。  
これはしかし、考えてみると人ごとではありません。戦争場面にかぎらず、私

## 生前のご苦勞を偲び 謹んで敬弔の意を表します。

六粟組明覚寺前坊守 「覚証院釋尼妙好」 藤本 竹野

1月31日 87才

達の日常のひぐらしも、いつのまにかそのようになってしまっていないでしょうか。お金儲けのマネーゲームのおもしろさのなかで、私のおのちのいのちの貴さを見落としていくことはないのであるか。  
汚職・政略のスリルをたのしむ政治ゲームのなかで、人の人権が見失われてしまっているのではないかと、あわせ便利を追求する楽しさのなかで、肝心の私のいのちのいのちを粗末にあつかってしまっていることはないのだろうか。  
あなたのいのちは、どうなの。  
あなた自身、どう生きていくの。  
と問いかけてくださっているのがお念仏です。  
忙しくて自分を見失いそうになるからこそ、お仏壇の前に座りお念仏申し、自分と人のいのちをみつめなおしてみようではありませんか。  
(出石組勝林寺寺報 2月1日号より)

## 「法」を配って下さい

今回の「法」のみのり」は春の彼岸にご門徒さんとのご縁を結んでいただくように作成しましたので、広く活用下さい。  
なお、百部以上は題字の横に寺号を印刷します。料金は一部十五円です。  
(事務局)

# 「お父さん、ありがとう」

## 亡き主人へ送る最後の手紙

ここに加古川組正念寺のご門徒、上田美智子さんの「お札の言葉」を紹介いたします。

去る、一月六日に正念寺門徒の上田金作氏が死亡され、その葬儀に谷川秀城住職が御剃刀、尊号納棺のおり、そばにおられた故人の奥さんが「ごえんさん、これもいつしよに入れてもらえませんか」と出されたのが、ご主人へのお札の手紙でありました。

当山正念寺御住職様の御世話で貴男の元に嫁がせていただき今日まで、四十三年二月、この間、山あり谷ありの生活の中で、何一つ不自由なく、大きな愛情でいつくしみ暮らさせていたいただきました、本当にありがとうございました。心の底からお札申し上げます。

昭和二十五年二月二十六日、長男幸雄の出産には二人で本当に喜び合いましたね……………。

法要には、心にかかる御寺院の方々をご招待できましたが、満足とよるご一杯のその席で、ご挨拶が思い通りできなかったと後悔されましたね。

お父さんの心の中は私が何もかもわかってるので「書にしたためて読ませていただければよかったのに」と言いましたら「ほんまやなあ」としめじみ言われましたね。

また、美智子夫人から法事の際に金作氏が詠まれた歌もお送りいただきました。若くして此の世をさりし父母の守り給いて五十回忌むかうしめじみと読経の声聞きにつつ脳裏をめぐる父母の思い出

お念仏をよるごぶご門徒のこの姿を、他のお同行にもお知らせしたいと谷川住職の思いが、奥さんにも通じ、ここに紹介させていただきましたこととなりました。

### 「お札の言葉」

お父さん、長い間の御苦労をここに感謝申し上げます。

ついで、お別れのことばを述べさせていただきます。追悼の思いをいっそう深めたく思います。

次男の正則は不幸にして可愛いさかりの一年生で他界しましたが、お互い慰め合い、親に先立つ子は先達と思わせていただき、一つでも人の世の為に尽くすことと自分達ながらに精進させてもらいましたね。

今日はお父さんの心を思い粗筆に託してご披露させていただきますね。



ご本山のお茶所で

# 「四百年」布教大会

3月12日、永応寺で

「四百年」法要お待ち受け兵庫教区布教大会が来る三月十二日、火曜日に赤穂南組永応寺(楠照洋住職)で開催される。

兵庫教区布教団が主催するこの大会の趣旨は平成三年に厳修される「顕如宗主四百回忌法要・本願寺寺基京都移転四百年法要」のお待ち受け態勢を強力に促進するため、各教区において布教大会を開催し、顕如上人のご遺徳を讃仰するとともに本願寺寺基移転の歴史に学び、宗門の基幹運動を推進するために開催される。

お説教の内容としては、顕如上人とその歴史を中心

「四百年」法要お待ち受け兵庫教区布教大会が来る三月十二日、火曜日に赤穂南組永応寺(楠照洋住職)で開催される。

兵庫教区布教団が主催するこの大会の趣旨は平成三年に厳修される「顕如宗主四百回忌法要・本願寺寺基京都移転四百年法要」のお待ち受け態勢を強力に促進するため、各教区において布教大会を開催し、顕如上人のご遺徳を讃仰するとともに本願寺寺基移転の歴史に学び、宗門の基幹運動を推進するために開催される。

参加費は無料で、日程は次の通りですが、昼食は必ず各自で持参して下さい。

◇午前十時、開会式◇十時二十分「布教・歴史」広岡正義師(播磨東組安楽寺)◇十一時十分「教書」鈴木善隆師(滋賀教区)◇正午、昼食休憩◇午後一時「教書」佐々木智見師(北摂組安楽寺)◇一時五十分「歴史」長尾正寛師(京都教区)◇二時四十分「教書」岩田義文師(阪神南組西法寺)◇三時三十分、閉会式。

会所の永応寺(赤穂市中広一〇五四一)までの交通は、JR赤穂線「播州赤穂駅」下車南方へ約一キロ(徒歩十三分)。バス利用の場合は駅前より神姫バスで約五分(「赤穂御崎」行きに乗車「神姫バス営業所前」下車)

# 「仏教芸術の終着点」

## HOHO誌

◆1月14日 同兵宗連(同和問題に取り組む兵庫県宗教教団連絡会) 役員学習会を神戸市中央区山本通にある兵庫人権会館で開催。テーマは「日本の歴史の見方」と題して神戸女学院大学前学長の山口光朔師でした。為政者側からの歴史に私たちは少しも、不信感を持たないようですが、私が見る歴史観を持つことの大切さをとの指摘もありました。◆14日、16日 別院常例。講師は光森宣明師(北摂組正覚寺)お話しの中には詩吟などもあり、明るい雰囲気につつまれたご法縁でした。◆17日 第三期家族婦人連続学習会の企画、運営などについて研修指導員部会で打合せ。期日は二月十三日、三月四日、二十六日の三回、五十名の定員で、参加費は一人一万四千円。◆別院に大阪から三十名の団参。野々村智剣師(奈良教区・祐光寺住職)が引率された、教育委員会の方々に別院本堂の欄間を見学する事が目的でした。その説明のなかで

野々村師は「この欄間を始めて見たとき、古くから有る国宝などの有名な寺院は別として、近代にこれほどすぐれた、またもつとも大きい、飛天芸術としての欄間を見たことは驚きでありました。ある意味ではこれはシルクロードを渡って来た仏教芸術の終着点であり、ここで完結したような気さ

えいたします。これは当時、先進的でグローバルな考えも持っておられた大谷光瑞師の最後の遺跡とも言えます。◆18日 教化センター設立委員会三役会。先の委員会で選出の田中法宣師、堀野男の各副委員長、三役で今後の委員会の運営や別院境内建物建築構想

案などについて協議◆都市開教推進部会。岡山での開教推進について◆仏青役員会。スキーツアーなど◆19日 研修読本作成部会。今年度末までに発行のこと再度確認する◆20日 別院仏婦報恩講◆神戸西組新年会に教務所長も出席◆21日 淡路組寺族婦人同朋講座を万宝寺で開催。教区派遣講師は藤原信師◆23日 岡山市の江並教堂で都市開教公開講演会(別記)◆24日 姫路西組住職寺族同朋講座を本徳寺。講師は和田智浄師◆神戸西組寺婦同朋講座を安楽寺。講師は藤原信師◆25日 播磨の坊守有志学習会「はちす会」の新年会に教務所長出席◆近岡推担当者会議を津村別院で。教区相談員出席◆26日 播磨東組同朋講座を安楽寺。講師は森田智師◆28日 基推委企画推進会議。次の基推委研修会(二月十二日)基推委総会(二月二十六日)に提出し審議することとなる第二次兵庫教区基幹運動推進基本計画大綱案について◆29日 教区仏婦連盟委員総会。終了後ターナ手

帳の発行にご協力をいただいた久堀弘義師、西脇正文師、赤松義光師、西脇修師にも出席を願ひ別院近くで昼食懇親会を開催◆少年連盟役員会。二月十八日の夜から船で十二名の役員が宮崎教区との少年教化についての交流協議会に参加するのでその打合せなど◆30日 姫路中組同朋講座を順正寺。講師は近藤龍樹師◆網干組同朋講座を専念寺。講師は西脇正文師。◆2月1日、2日 近畿六教区から各婦人会連盟の代表者で近畿大会の打合せと仏婦運動推進についての話し合いを赤穂市の呑海楼で開催。第十九回目を迎える仏婦の近畿大会は兵庫の担当で、結集大会の会場ともなった神戸ワールドホールにおいて今年の十月八日を予定しております。その大会などについて◆2日、3日 第三連区門徒推進員研修会を滋賀県守山市のホテルレクビワで開催。教区より十八人の推進員が参加して推進員それぞれのお寺や組においての活動内容の発表をしたり、代表の推進員に本山中央相談員



別院の欄間を説明する野々村師

# 教化センター設立委

その説明のなかで

野々村師は「この欄間を始めて見たとき、古くから有る国宝などの有名な寺院は別として、近代にこれほどすぐれた、またもつとも大きい、飛天芸術としての欄間を見たことは驚きでありました。ある意味ではこれはシルクロードを渡って来た仏教芸術の終着点であり、ここで完結したような気さ

えいたします。これは当時、先進的でグローバルな考えも持っておられた大谷光瑞師の最後の遺跡とも言えます。◆18日 教化センター設立委員会三役会。先の委員会で選出の田中法宣師、堀野男の各副委員長、三役で今後の委員会の運営や別院境内建物建築構想

帳の発行にご協力をいただいた久堀弘義師、西脇正文師、赤松義光師、西脇修師にも出席を願ひ別院近くで昼食懇親会を開催◆少年連盟役員会。二月十八日の夜から船で十二名の役員が宮崎教区との少年教化についての交流協議会に参加するのでその打合せなど◆30日 姫路中組同朋講座を順正寺。講師は近藤龍樹師◆網干組同朋講座を専念寺。講師は西脇正文師。◆2月1日、2日 近畿六教区から各婦人会連盟の代表者で近畿大会の打合せと仏婦運動推進についての話し合いを赤穂市の呑海楼で開催。第十九回目を迎える仏婦の近畿大会は兵庫の担当で、結集大会の会場ともなった神戸ワールドホールにおいて今年の十月八日を予定しております。その大会などについて◆2日、3日 第三連区門徒推進員研修会を滋賀県守山市のホテルレクビワで開催。教区より十八人の推進員が参加して推進員それぞれのお寺や組においての活動内容の発表をしたり、代表の推進員に本山中央相談員